

# 平成26年度診療報酬等の改定率

## 診療報酬本体改定率

改定率 **+0.73%** (+0.63% 【+0.32%】 約2600億円)

各科改定率 医科 **+0.82%** (+0.71% 約2200億円)

歯科 **+0.99%** (+0.87% 約 200億円)

調剤 **+0.22%** (+0.18% 約 100億円)

実質 **+0.10%**

実質 **+0.11%**

実質 **+0.12%**

実質 **+0.04%**

※ ( )内は、消費税率引上げに伴う医療機関等の課税仕入れにかかるコスト増への対応分

【 】内 は、平成9年4月消費税率3%→5%時の対応分

## 薬価等改定率

改定率 **▲0.63%** (+0.73% 【+0.45%】 約 3000億円)

薬価改定 **▲0.58%** (+0.64%【+0.4%】 約2600億円)

材料価格改定 **▲0.05%** (+0.09%【+0.05%】 約 400億円)

実質 **▲1.36%**

実質 **▲1.22%**

実質 **▲0.14%**

## 全体(ネット)改定率

改定率 **+0.10%** (+1.36% 【+0.77%】 5600億円)

実質 **▲1.26%**

### [改定率計算式]

①診療報酬本体 (17.39%(その他課税費用)+4.59%(減価償却費))×3/105 = 0.63%

②薬価改定 22.55%(医薬品費)×3/105 = 0.64%

③材料価格改定 3.19%(特定保険医療材料費)×3/105 = 0.09%

# 医薬品価格調査(薬価本調査)速報値

平成25年12月6日中医協資料を基に作成 「平成25年9月取引分を販売サイドから10月29日までの報告分の集計結果」

区分	乖離率(%)	薬価ベース 占有率(%)
内用薬	8.8	66.6
注射薬	6.8	23.4
外用薬	7.2	9.9
歯科用薬剤	0.7	0.1
合計(平均乖離率)	8.2	100.0

平均  
乖離率

$(\text{現行薬価} \times \text{販売数量})$ の総和 -  $(\text{実販売単価} \times \text{販売数量})$ の総和

$(\text{現行薬価} \times \text{販売数量})$ の総和

# 医薬品価格調査(薬価本調査)速報値 主要薬効群別乖離率

平成25年12月6日中医協資料を基に作成 「平成25年9月取引分を販売サイドから10月29日までの報告分の集計結果」

主要薬効群別		乖離率
内用薬	血圧降下剤	9.3%
	消化性潰瘍用剤	11.5%
	高脂血症用剤	10.6%
	糖尿病用剤	8.9%
	精神神経用剤	8.2%
	その他の血液・体液用薬	8.7%
	その他のアレルギー用薬	10.8%
	他に分類されない代謝性医薬品	8.0%
	その他の中枢神経系用薬	9.7%
	血管拡張剤	12.4%
歯科	歯科用局所麻酔剤	1.4%

主要薬効群別		乖離率
注射薬	他に分類されない代謝性医薬品	8.1%
	血液製剤類	2.6%
	その他の抗腫瘍薬	5.8%
	その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	6.9%
	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	9.0%
外用薬	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	8.0%
	眼科用剤	6.9%
	その他の呼吸器官用薬	7.0%

# 診療報酬等の改定率の推移[平成9年～26年]

各年厚労省資料を基に作成 [医療費ベース 単位(%)]

